

石川南



作品を褒める教室生11R
美川町の美川37c a f e

「おついで会 第13回花展」(北
国新聞社後援)は8、9日、白
山市1R美川駅構内の「美川
37c a f e」で開かれる。7日
は児童21人が力作を会場に並
べ、準備を整えた。
白山市児童館で池坊石川
支部の荒木満由美引立教授から
指導を受ける教室生が正月や春
をテーマに生けた。華やかな作
品が自立し、美川3年の諏訪
清香さんは「きれいに生けられ
てよかった」と笑顔を見せた。



西宮さんの講演を聴く委員
加賀市の庄地区会館

加賀市庄地区の住民でつる
「おまじろを見て歩く会」の講
演会(北国新聞社後援)は7日、
同地区会館で開催、会員23人
が江沼地方史研究会の西出康信
さん(白山市)から加賀一向一
揆の歴史を学んだ。
西出さんは一向一揆による支
配の展開を振り返り、蓮如上人
の弟子で、江沼郡の農民らを率
いて越前国の朝倉氏と戦った傳
一揆の歴史を紹介した。講演会
に続いて新年総会も開かれ、今
年の行事計画を確認した。



辻尾さんに決意を述べる児童
野々市市民体育館

野々市市スポーツ少年団のリ
ターナ研修会は7日、同市民体
育館で開催、サッカー12・
ソエゲン金沢の辻尾真二ツ
バスターが児童40人にリター
ナの心構えを説いた。
サッカーや野球、柔道など20
団体の新年度の主将、副主将候
補の小学5年生が参加した。辻
尾さんは「リターナは目標達成
への道筋を示すことができる人
物」と説き、仲間を気持ちよく
させることや失敗を恐れないこと
が重要と語った。



晴れ着姿で式に臨む出席者
＝川北町文化センター

川北で二十歳のつどい

【1面に本記】

川北町の「成人式二十
歳つどい」は7日、町
文化センターで行われ、出
席者29人が町開への感謝
を胸に決意を新たにした。
前哲雄町長が式辞、佐々
木紀院議員、田中秀夫町
長が代表して浅田夏葉
さんが29が「応援してく
さん」が「応援してく
たことへの感謝を忘れず、
恩返しにけるよう日々
で、統計が残る1995年
初め100人突破
川北町の今年対象者は
利用から10人の前送を祝福
き、今年20歳を迎える施設
で二十歳を祝う会を開
かいの里のいちかみー
野々市・ソル
多機能型支援施設「ソ
ル」を運営するアルパ(野
々市市)は7日、同市にぎ
賞したりして旧交を温め
た。
式典後、出席者は写真を
撮影したり、恩師のメッセ
ージを収録したビデオを鑑
賞したりして旧交を温め
た。
本紀院議員、田中秀夫町
長が代表して浅田夏葉
さんが29が「応援してく
さん」が「応援してく
たことへの感謝を忘れず、
恩返しにけるよう日々



アルパの真監督二南部地
区統括施設長が式辞、同社
乗った。

区統括施設長が式辞、同社
乗った。
以降、初めて100人台
の豊田裕裕社長と要賀市
長、中村義彦市議会議長が
表して南俣太郎さんが「こ
の架橋」など4曲を披露し
て祝辞を述べた。出席者延
べりの方々のおかげ、一
人前の社会人として認めら
れるよう切磋琢磨すること
を誓いの言葉を披露した。
小松市立高芸術コース美術専
攻の卒業制作展は7日、同市居
住の三郎美術館で始まり、3年生
でつくるバンド「チャッ
プーとGCBP」が「栄光
性」をテーマにした。キャ
ラクターも入れ、生徒が
作品を解説した。29日まで、30
日、3月1日は同校で展示す
る。

だ。
日の出住宅は、旧山中町が
1966(昭和41)～69(同
44)年に山中温泉長谷町に
建設した公営住宅で、平屋建
て2階建ての計14棟からな
る。合併後に管理を引き継い
だ市は、老朽化のため20
6年に入居者の募集を停止
し、住人が退去した棟から解
体を進めている。現在は高齢
者を中心に約20人が入居し
ている。
関係者によると、数年前に
住人が野良猫に餌をやりは
じめ、徐々にすみ着く個体が増

山中温泉「日の出住宅」

10匹以上、周辺



日の出住宅にすみ着いた野良猫
＝加賀市山中温泉長谷



野良猫のすみかとなっている日の出住宅



長風呂対決に臨む雄のモミジ(右)
＝能美市のいしかわ動物園

女性に届く

